

## ディボーション質問表



### 3日(月) 使徒の働き 28:1~16節 マルタ島からローマへ

1. マルタ島でパウロはどのような事に出会っていますか？ そのような出来事の中でパウロはどの御業を体験していますか(1~10節)？ マルコ16:17~18と比較してみましょう。
2. マルタ島からローマまでの行程が書かれています。地図でそのコースを調べてみましょう(11~16節)。
3. 15節には、ローマから来た兄弟たちが出てきます。彼らは何故ここまで出迎えに来たと思いますか？ 彼らを通してパウロはどのような経験をしていますか？ 彼らの姿から模範として適用できることはないでしょうか？

### 4日(火) 使徒の働き 28:17~31節 ローマにて

1. 「パウロはユダヤ人のおもだった人たちを呼び集め」(17節)、彼らに語った内容はどのような事でしょうか？ また彼らの反応はどうでしたか？
2. 日を改めてやって来たユダヤ人たち(23節)に、パウロは何を語っていますか？ それに対する反応はどうだったのでしょうか？
3. 30~31節には、パウロのローマでの2年間の生活がまとめられています。念願のローマに到着したパウロはどのような事を行っていますか？

### 5日(水) 使徒の働き 1~28章

1. 「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」(1:8)の約束がどのように実現していたかを振り返ってみましょう。(エルサレムにおける宣教〔1~8:3節〕、ユダヤとサマリヤの全土における宣教〔8:4~12章〕、地の果てまでの宣教〔13~28章〕)
2. それぞれの段階で、中心的な人物は誰だったのでしょうか？

### 6日(木) 使徒の働き 1~28章

1. 1:8の約束が実現していく中で、次の段階に移っていくきっかけになったのはどのような出来事だったのでしょうか(迫害、預言など)？ それがかどのように影響を及ぼしていったのか関連を考えてみましょう。
2. 私たちの人生を振り返り、新しい歩みに導かれた時に、きっかけになった出来事が何かあったかどうか考えてみましょう。

### 7日(金) 使徒の働き 6:1~7節

1. 使徒の働きには、「こうして」という言葉で書き出されている箇所が4箇所あります。そこを読むとどのようにして教会が成長していったのかが分かります(6:7節、9:31節、16:5節、19:20節)。
2. 6:7節と19:20節とその前の部分を読んで、そこにある神の働きが前進していった理由を観察してみましょう。また、それを自分の生活に適用するとしたらどのように出来るかを考えてみましょう。

### 8日(土) 使徒の働き 16:1~5節

1. 昨日の「こうして」で始まっている箇所の中で、残りの2箇所(9:31節、16:5節)を読んで、同じように観察し、自分の生活に適用してみましょう。
2. 今週の全部の箇所を通して、天の父が計画し、それを実現されていくやり方を思い巡らしてみましょう。そして、同じ天の父が私たちにも同じようにして下さる事を思い巡らしてみましょう。